

まちの将来を見据えて－官民連携による四国中央市の空き家対策－（愛媛県四国中央市）

人口 83,944人 (R4.3.31現在)

担当 建築住宅課

取組概要

空き家問題が全国的な課題となる中、空家法に規定される空家等対策協議会における協議・検討に加えて、金融機関や地元土業界などとの連携を通じて、所有者が第一義的な責任を全うするための仕組みづくりに向けた様々な取り組みを官民連携で行っている。

取組の効果

「空き家問題体験すごろく」といった研修啓発ツールの開発や、「空き家・空き地対策連携協力推進会議」の設立などを通じて、関係団体と連携して活動を進めていくことで、参加団体が有するノウハウなど、地域の資源をつないで有効に活用していくことが可能となった。

創意・工夫した点

事業者の助言を受けて制作した「空き家問題体験すごろく」を啓発のツールと位置付け、無料頒布することで、空き家問題の解消に向けた機運が高まることを目指した。

他団体へのアドバイス

空き家問題は、当事者からは手厚い公的支援が要求されがちだが、公私分担という視点から、公的支援には慎重にならざるを得ない。空き家問題を俯瞰的にとらえ、空き家問題の発生過程と解決策を示すこと、年々増加する空き家の発生を効果的に抑制すること、行政としてはこの2点に重点的に取り組むべきと考える。



空き家問題体験すごろく



啓発冊子